



いつものツールで使える Copilot

普段の校務で使い慣れた、Word、Excel、PowerPointといった、Office ツールを使った作業も Microsoft の生成 AI「Copilot」がサポートします。

おしらせや学校だよりなどの文書の作成などはもちろん、教材づくりの支援や、評価のサポートまで、生成 AI が助けてくれます。さらには、学校・教育委員会の中の情報を素早くキャッチ。あの情報どこだっけ…という検索にかけていた時間とはもうお別れです。

いつものアプリのそばに Copilot

Microsoft 365 のあらゆる機能で Copilot がアシストしてくれます。



Copilot for Microsoft 365

読む、書くを Copilot が支援	メールの管理を Copilot が支援	分析を Copilot が支援	プレゼンテーション作成を Copilot が支援	生産性の高い会議を Copilot が支援
ナレッジマネジメントを Copilot が支援	アイデア整理を Copilot が支援	小テスト作成を Copilot が支援	協働学習を Copilot が支援	リアルタイム編集を Copilot が支援

たとえば、職員会議に出られなかった…でも AI に聞いて安心!



Copilot in Teams

放課後、緊急で保護者の対応をしていて、職員会議に出ることができませんでした。そんなときも Teams 会議の Copilot から、主席できなかった会議の要約を確認できます。主な議題の要点や概要、割り当てられたタスクや決定事項などもまとめてくれるので、誰かが議事録を作成しなくても、簡単に会議の内容の共有ができます。



Project Falcon スケジュール (2023/6/8時点)

マイルストーン	Date
Milestone 1 - ID-ンチ準備(ラフ案) すべて既済済	2023/6/1
Milestone 2 - 第1レビュー(リビジョン) 済み	2023/6/10
Milestone 3 - 第2レビュー(最終案) 済み	2023/6/17
Milestone 4 - 製品開発完了 (テスト) 済み	2023/6/23
Milestone 5 - 製品開発完了 (テスト) 済み	2023/6/24
Milestone 6 - フォロアップ	2023/6/25
Milestone 7 - 最終確認 (マーケティング/営業/サポート) 済み	2023/6/31
Milestone 8 - ID-ンチ発表 (マーケティング/営業/サポート) 済み	2023/7/1

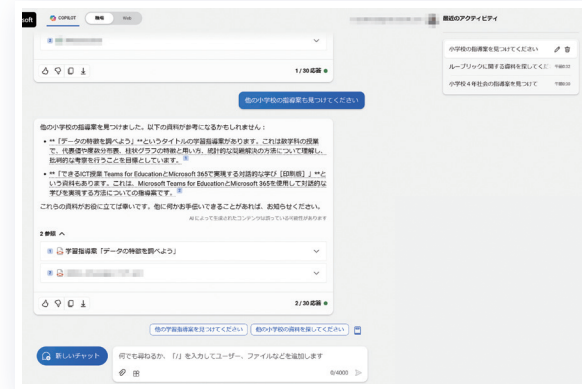
- 主要な議題
- プロジェクトの進捗確認
 - 今後のスケジュールについて話し合う
 - 課題の解決策を話し合う
 - 会議の結論をまとめる
- 決定事項
- プロジェクトの進捗を確認し、今後のスケジュールについて話し合う
 - 課題の解決策を話し合い、具体的なアクションプランを作成する
 - 会議の結論をまとめ、関係者に共有する

あらゆるアプリから組織を紡ぐ Copilot

Copilot は普段使い慣れた、Office ツールのあらゆる場所に現れて、日々の業務を助けてくれます。Copilot は学校内でいつ、誰が、どの情報を使って、何をしたかを覚えているので、学校内で分断されていた情報を瞬時に紡いで、より質の高い教育活動を可能にしてくれます。もちろん、Copilot は授業実践にも役立ちます。校務の面でも、学習活動の面でも、学校全体でレベルアップにつなげていけるのが Copilot for Microsoft 365 の特徴です。

Copilot (職場向け) 学校内に隠れた情報を収集

授業に向けて、指導案を作成していきましょう。まずは、学校内で他の先生が作られた、これまで実践された指導案がないかを探してみましょう。Teams 上に置かれた Copilot から、該当単元の内容や学習目標を伝えて、参考にできそうなドキュメントを追いかけます。校内に隠れた素敵な教材にもたどりつけるかもしれません。



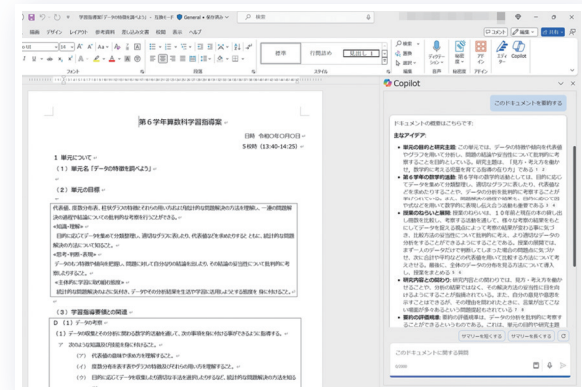
Copilot in Forms 指導案を元にして小テストの作成

学習目標の達成度を把握するために小テストを作成することは多いのではないのでしょうか。一つ一つ、質問項目を入力するのは結構手間がかかります。Word で作成した指導案を Forms の Copilot から伝えることで、小テストとして生徒に問うべき項目の案を簡単に作成してくれます。



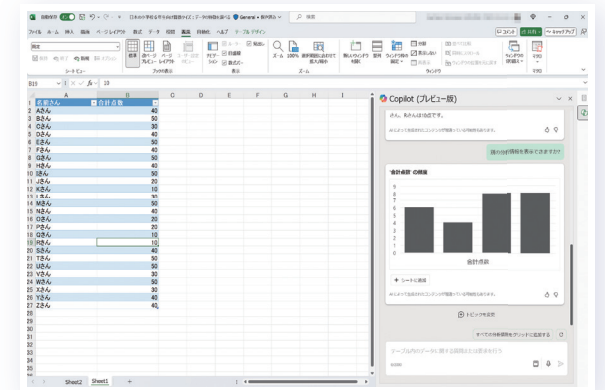
Copilot in Word 収集した情報を元にして 指導案の作成

集めてきた学校内のドキュメントを参考して、指導案を作成していきます。それが Word、PowerPoint の形式であれば、Copilot に要約を指示することで、教材の要点を抽出することができます。その要点と学習目標、学習スケジュールを Word の Copilot に伝えて、ドラフトを作成して、と指示することで、指導案のたたきを作成することができます。



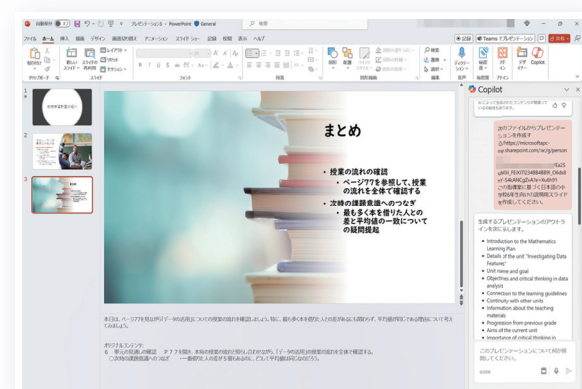
Copilot in Excel 集計された小テストの解答を 元にして簡単に集約する

小テストの解答は Forms から Excel に自動的に集約されます。この集約された解答結果をさまざまな観点からグラフ化して、教科会や学年会で共有したいのですが、あれこれ試していくと時間がかかります。Copilot に見たい観点を指示することで、Excel 操作の手間を省いて、いろいろな角度から生徒の様子を追いかけることができます。



Copilot in PowerPoint 指導案を元にして授業で 使うスライドを作成

スライドを提示しながら展開していく授業も多いのではないのでしょうか。作成した指導案を PowerPoint から呼び出して、授業で使うスライドの大まかな土台を作成することができます。必要な画像も Copilot に作成してもらいましょう。



Copilot in Whiteboard 学習活動も促進する Copilot

Copilot は学習活動にも役に立ちます。Microsoft Whiteboard に付随した Copilot を使えば、学習単元の情報を伝えるだけで、グループワークで議論すべきトピックの案を瞬時に作成してくれます。また、その後のまとめの活動でも、同じカテゴリの付箋を Copilot が一瞬でグルーピング。授業実践の目的を達成するための、柔軟な授業展開が可能になります。

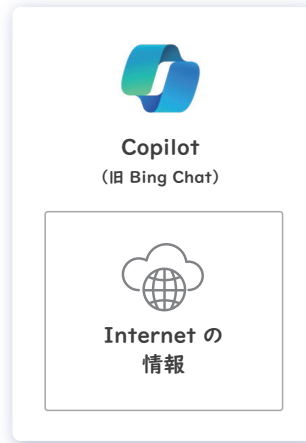


Copilot for Microsoft 365 は何ができる？



Microsoft 365 のクラウド上にある情報を元に回答してくれる

ブラウザから呼び出せる Copilot (旧 Bing Chat) が、Web 上の情報を参照できるのに対して、Copilot for Microsoft 365 は Onedrive や Sharepoint などのクラウド上に保管した情報を元に回答を作ることができます。また、誰がいつ何をしたかを知っているため、自分が前に作ったドキュメントや組織内で共有されたドキュメントを元にして、情報を検索したり、情報をまとめたりすることが可能です。学校の知見をより効果的に紡いでいくことができます。



Office を操るのに特化したプロンプトを簡単に利用できる

Office を使ってドキュメントを作成するために必要なプロンプトが Copilot Lab にあらかじめそろっています。Office 操作のために作られたプロンプトを選択していく形で簡単にドキュメントを操作することができます。生成 AI の操作に慣れていない人でも、安心して使い始めることができます。



編集・執筆担当者：マイクロソフト文教 AI チーム



栗原 太郎



青木 智寛



西村 まりな



廣瀬 望



中田 寿穂



服部 友貴



阪口 福太郎



山越 梨沙子



魯 日民

本リーフレットについてのお問い合わせ

本リーフレットに記載された情報は制作当時 (2024 年 5 月) のものであり、閲覧される時点では、変更されている可能性があることをご了承ください。本リーフレットは情報提供のみを目的としています。Microsoft は、明示的または暗示的を問わず、本書にいかなる保証も与えるものではありません。

製品に関するお問い合わせは次のインフォメーションをご利用ください。

■インターネット ホームページ <https://www.microsoft.com/ja-jp/>

■マイクロソフト カスタマー インフォメーションセンター 0120-41-6755 (9:00 ~ 17:30 土日祝日、弊社指定休業日を除く) ※電話番号のおかけ間違いにご注意ください。

*記載されている、会社名、製品名、ロゴ等は、各社の登録商標または商標です。

*製品の仕様は、予告なく変更することがあります。予めご了承ください。



日本マイクロソフト株式会社

〒108-0075 東京都港区港南 2-16-3 品川グランドセントラルタワー